

栄養士になって給食を作る仕事がしたいと思って入学しました。社会人経験を経て再度学生生活は、勉強や生活との両立など大変なことも多いですが、同じ年齢層の仲間もあり、何より知らないことを学ぶのはとても楽しく生活に張りが出ます。就職支援も整っていて、卒業後の進路にも気軽に相談に乗ってもらえるので安心です。

(2022年度入学田中友賀さん)

福祉施設で働く中で、栄養士の資格が欲しいと思うようになり鈴鹿大学短期大学部に入学しました。食物栄養学は、体の構造を覚えたり、栄養価の計算をしたりするので得意じゃない分野もあり苦戦している事もありますが、その分色々な知識は身についていると実感しています。

(2021年度入学 市川かなよさん)





保育士の資格取得のため、仕事を辞め委託訓練生として入学しました。歳の離れたクラスメイトとの授業に不安もありましたが、様々な年代の方と一緒に学ぶことで、より学びが深められています。就職に向けては、先生やキャリア課の皆さんのサポートがあるので安心して就職活動ができました。今では、思い切って新たな学びにチャレンジしてよかったと思っています。(2021年度入学 Iさん)

入学のきっかけは、人々に寄り添った栄養指導を行える栄養士になりたいと思ったからです。また、様々な資格取得を目指すことができるのも入学を決める一因になりました。大量調理の計画を立てることは大変でしたが、出来上がったものを食べて美味しかったよといってもらえた時、とても感動したことを覚えています。授業内容は難しいと感じることもありますが、先生方に質問がしやすい雰囲気の学校だと思います。 (2021年度入学 豊田貴慧さん)





将来を担う子どもたちが、生涯健康に過ごしていくための 安全な食品や、栄養バランスのよい食事を理解し、またそれを自らが選択できる力をつけさせられる栄養士になりたいと考え入学を希望しました。SDGsの観点からなど、変化する社会の中でも対応できる栄養士になれるよう食について多様に学んでいきたいです。

(2022年度入学 森内彩さん)



鈴鹿大学短期大学部

生活コミュニケーション学科 食物栄養学専攻 こども学専攻